

久慈市

子ども・子育て支援事業に関する ニーズ調査票

【ご記入にあたってのお願い】

- 1 アンケートには、お子さんの保護者の方が記入してください。
(無記名ですので、住所・氏名の記入は必要ありません。)
- 2 ご回答は、選択肢に ○ をつけてお選びいただく場合と、数字などを記入していただく場合があります。
- 3 設問によって、「あてはまる番号1つに○」「あてはまる番号すべてに○」など、回答数を指定している場合は、指定の範囲内で ○ をつけてください。
また、「その他」をお選びいただいた場合、その後にある () 内には、具体的な内容を記入してください。
- 4 数字で時間(時刻)をご記入いただく場合は、24時間制(例:午後6時→18時)で記入してください。
- 5 設問の回答によって、次の設問に回答していただく必要がなくなる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわり書きのない場合は次の設問にお進みください。
- 6 ご記入が済みましたら、保育園等から配布された方は、12月12日(水)までに保育園等にご提出ください。
また、郵便により配布された方は、お手数ですが同封の返信封筒に入れて、12月12日(水)までに郵便ポストへご投函ください。

ご回答いただく上でご不明な点、調査に関するお問い合わせは、下記までお願い致します。

久慈市役所 子育て支援課 子育て支援係 電話 0194-52-2169

調査実施の趣旨とその目的

～ご協力のお願い～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本市では、子ども・子育て支援を推進するため、5年間を一期とする「子ども・子育て支援事業計画」（平成27年度～平成31年度）を策定し、計画的に事業を実施してまいりました。

来年度、計画の最終年度を迎えることから、計画の見直しに向けて、改めて、皆様の教育・保育・子育て支援に関する「現在の利用状況」や「今後の利用希望」などを把握させていただくため、ニーズ調査を実施することにいたしました。

本調査は、市内の0歳児から小学校4年生まで（平成20年4月2日生～平成30年4月1日生）のお子さんのうち、各世帯の末子（年齢が一番下）のお子さんについてご回答をお願いするものです。

市民の皆様のニーズを、今後の子ども・子育て支援施策に反映させていただくものでありますことから、ぜひ皆様の「ありのまま」をお答えいただければと思います。

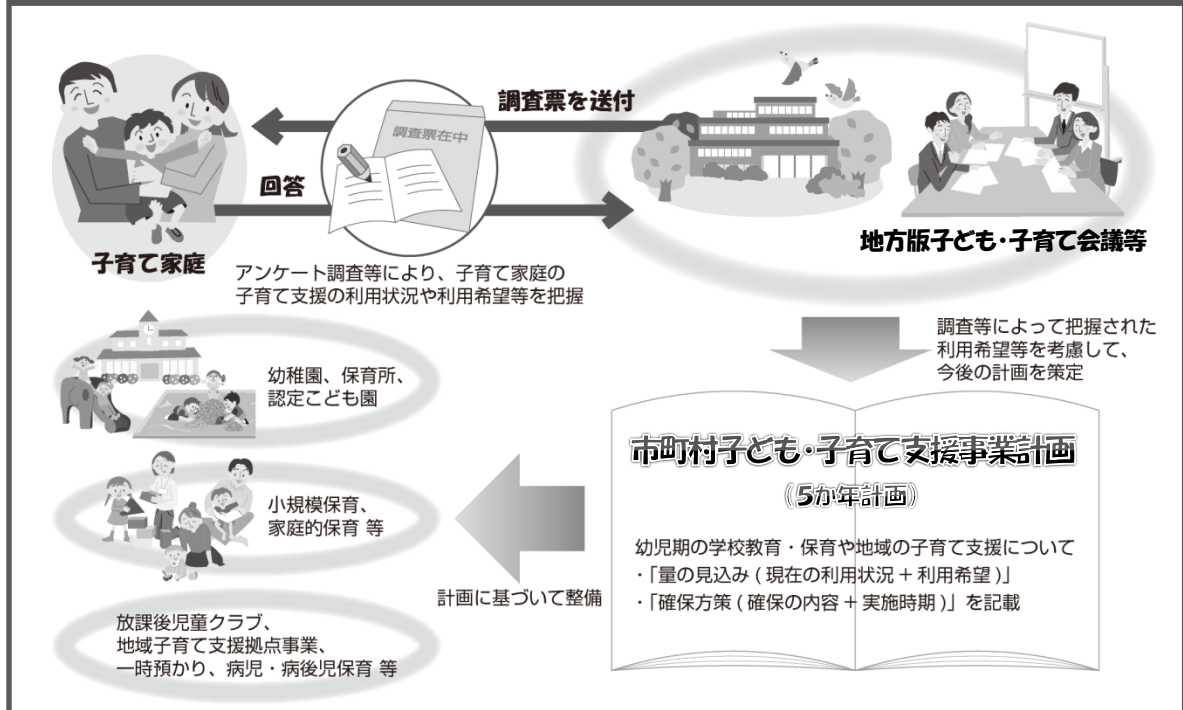
ご回答いただいた調査内容は、回答者個人が特定されたり、他の目的に利用されたりすることは一切ございません。

ご多忙中のことと存じますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

久慈市長 遠藤 譲 一

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に応じて、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長過程の中では、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達とともに、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められ、自己肯定感を持って育まれることが重要です。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たす上で、子育ての権利を享受することが可能となるよう、支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する保護者の負担や不安、孤立感を和らげる助けとなることで、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合い、親として成長するとともに、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じるできるよう、より充実した支援の実現を目指しています。

いただいた回答は地域の子育て支援の充実に生かされます



(用語の定義)

この調査票における用語の定義は以下のとおり

幼稚園：学校教育法に定める、3～5歳児に対して学校教育を行う施設

保育所：児童福祉法に定める、保育を必要とする0～5歳児に対して保育を行う施設

認定こども園：幼稚園と保育所の機能を併せ持つ施設

子育て：教育・保育その他の子どもの健やかな成長のために行われる支援

教育：問14までにおいては家庭での教育を含めた広い意味、問15以降においては幼児期の学校における教育の意味

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 お住まいの地区はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|---------|--------------------|----------|
| 1. 久慈地区 | 2. 長内地区 (小久慈地区を含む) | 3. 大川目地区 |
| 4. 夏井地区 | 5. 宇部地区 | 6. 侍浜地区 |
| 7. 山根地区 | 8. 山形地区 | |

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。

※宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。

※お子さんが2人以上の場合は、末子の生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください)

きょうだい数 □ 人 末子の生年月月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。
(あてはまる番号1つに○)

1. 母親 2. 父親 3. その他 ()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。

※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他 ()

宛名のお子さんの子育てをめぐり環境についてうかがいます。

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。

※お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. 幼稚園
※市内にはありません。
6. 保育所 7. 認定こども園 8. その他 ()

問8 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）にもっとも影響を与えると思う環境は何ですか。

（あてはまる番号ひとつに○）

1. 家庭	2. 地域	3. 幼稚園 ※市内にはありません。	4. 保育所
5. 認定こども園	6. その他（ <input type="text"/> ）		

問9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる	} ⇒ 問9-1へ
2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる	
3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる	} ⇒ 問9-2へ
4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる	
5. いずれもない	⇒ 問10へ

問9-1 問9で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。

（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ <input type="text"/> ）

問9-2 問9で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にみてもらっている状況についてお答えください。（あてはまる番号すべてに○）

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（ <input type="text"/> ）

問10 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。（あてはまる番号1つに○）

1. いる／ある	⇒ 問10-1へ	2. いない／ない	⇒ 問11へ
----------	----------	-----------	--------

問 10-1 問 10 で「1. いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。
（あてはまる番号すべてに○）

1. 祖父母等の親族	2. 友人や知人
3. 近所の人	4. 子育て支援施設（子育て支援センター、つどいの広場）・NPO
5. 保健所・保健センター	6. 保育士
7. 幼稚園教諭	8. 民生委員・児童委員
9. かかりつけの医師	10. 自治体の子育て関連担当窓口
11. その他	【例】ベビーシッター

問 11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

(1) 母親（あてはまる番号1つに○） ※父子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	⇒ (1)-1へ
2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	
4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない	⇒ (2)へ
6. これまで就労したことがない	

(1) -1 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり	<input type="text"/>	日程度	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間程度
-------	----------------------	-----	-------	----------------------	----------------------	------

(1) -2 (1)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。

※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は、必ず(例)09時台、18時台のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時台	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時台
--------	----------------------	----------------------	----	------	----------------------	----------------------	----

(2) 父親 (あてはまる番号1つに○) ※母子家庭の場合は記入不要です。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない

⇒ (2)-1へ

⇒ 問14へ

(2) -1 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」を、口内に数字でご記入ください。

※就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

1週当たり	<input type="text"/>	日程度	1日当たり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間程度
-------	----------------------	-----	-------	----------------------	----------------------	------

(2) -2 (2)で「1. ～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻を、口内に数字でご記入ください。

※時刻が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

※育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

※時刻は、必ず(例)09時台、18時台のように、24時間制でお答えください。

家を出る時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時台	帰宅時刻	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時台
--------	----------------------	----------------------	----	------	----------------------	----------------------	----

問13 問12の(1)または(2)で「3. ~4.」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問14へ
フルタイムへの転換希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)での就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 問12の(1)または(2)で「5. 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6. これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。 ⇒ 該当しない方は、問15へ
就労したいという希望はありますか。(あてはまる番号・丸数字それぞれ1つに○)
※該当する□内には数字をご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | | |
|---|------------------------------|
| ① | フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| ② | パートタイム・アルバイト等(①以外) |
| | →1週当たり □□日程度 1日当たり □□時間程度 |

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが□□歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | | |
|---|------------------------------|
| ① | フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| ② | パートタイム・アルバイト等(①以外) |
| | →1週当たり □□日程度 1日当たり □□時間程度 |

宛名のお子さんの平日の定期的な教育・保育事業の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育事業」とは、月単位で定期的に利用している事業を指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問 15-1 に示した事業が含まれます。

※来年 10 月より、幼児教育の無償化が予定されています。3 歳から 5 歳までの全ての子供たちの幼稚園、保育所、認定こども園の費用が無償化となります。また 0 歳～2 歳児についても、当面、住民税非課税世帯を対象として無償化が進められます。それを踏まえた上でご回答ください。

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。
(あてはまる番号 1 つに○)

- | | |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 利用している ⇒ 問 15-1 へ | 2. 利用していない ⇒ 問 15-5 へ |
|----------------------------------|-----------------------------------|

問 15-1 問 15-1～問 15-4 は、問 15 で「1. 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。

※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） ※市内にはありません。	2. 幼稚園（※市内にはありません。）の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（通常の保育園）	4. 認定こども園 （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）
5. へき地保育所・児童館 （夏井保育園及び山形町内の保育園・児童館）	6. 居宅訪問型保育 （ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）
7. NPO 法人等による託児サービス	8. その他 ()

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。

また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

※1 週当たり何日程度、1 日当たり何時間程度（何時台から何時台まで）かを、□内に数字でご記入ください。

※時間（時刻）は、必ず（例）08 時台、18 時台のように 24 時間制でご記入ください。

※2 つ以上回答された方は、若い番号の事業についてお答えください。

(1) 現在

1 週当たり	□	日程度	1 日当たり	□	□	時間程度（	□	□	時台～	□	□	時台）
--------	---	-----	--------	---	---	-------	---	---	-----	---	---	-----

(2) 希望

1 週当たり	□	日程度	1 日当たり	□	□	時間程度（	□	□	時台～	□	□	時台）
--------	---	-----	--------	---	---	-------	---	---	-----	---	---	-----

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。

(あてはまる番号1つに○)

1. 久慈市内

2. 市外

問 15-4 平日に定期的に教育・保育事業を利用している理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 子どもの教育や発達のため

2. 子育て（教育を含む）をしている方が現在就労している

3. 子育て（教育を含む）をしている方に就労予定がある／求職中である

4. 子育て（教育を含む）をしている方が家族・親族などを介護している

5. 子育て（教育を含む）をしている方に病気や障害がある

6. 子育て（教育を含む）をしている方が学生である

7. その他（ ）

問 15-5 問 15で「2. 利用していない」に○をつけた方うかがいます。

利用していない理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

※「8.」に○をつけた場合は、年齢を口内に数字でご記入ください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)
利用する必要がない

2. 子どもの祖父母や親族がみている

3. 近所の人や父母の友人・知人がみている

4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない

5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない

6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない

7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない

8. 子どもがまだ小さいため（ 歳くらいになったら利用しようと考えている）

9. その他（ ）

問 16 すべての方にかがいます。

現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(あてはまる番号すべてに○)

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。認可保育所の場合、世帯収入に応じて利用料が設定されています。

1. 幼稚園（通常の就園時間の利用） ※市内にはありません。	2. 幼稚園（※市内にはありません。）の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ）
3. 認可保育所（通常の保育園） （都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上の施設）	4. へき地保育所・児童館 （夏井保育園及び山形町内の保育園・児童館）
5. 認定こども園 （幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設）	6. 小規模な保育施設 （市町村の認可を受けた定員概ね6～19人の施設）
7. 家庭的保育 （保育者の家庭等で5人以下の子どもを保育する事業）	8. 事業所内保育施設 （事業者が主に従業員用に運営する施設）
9. 居宅訪問型保育 （ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業）	10. NPO 法人等による託児サービス
11. ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	12. その他（ ）

問 16-1 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。(あてはまる番号1つに○)

1. 久慈市内	2. 市外
---------	-------

問 16-2 問 16 で「1. 幼稚園（通常の就園時間の利用）」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ「3～12」にも○をつけた方にかがいます。特に幼稚園（幼稚園の預かり保育をあわせて利用する場合も含む）の利用を強く希望しますか。(あてはまる番号1つに○)

1. はい	2. いいえ
-------	--------

宛名のお子さんの地域の子育て支援拠点事業の 利用状況についてうかがいます。

問 17 宛名のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。（あてはまる番号すべてに○）

※おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。

1. 地域子育て支援拠点事業（「つどいの広場」「子育て支援センター」等のことです。）
1週当たり 回 程度 もしくは 1ヵ月当たり 回 程度
2. 利用していない

問 18 問 17 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないができれば利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。（あてはまる番号1つに○）

※おおよその利用回数（頻度）を□内に数字でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかる場合があります。

1. 利用していないが利用したい
1週当たり 回 程度 もしくは 1ヵ月当たり 回 程度
2. すでに利用しているが利用日数を増やしたい
1週当たり 更に 回 程度 もしくは 1ヵ月当たり 更に 回 程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。

※①～⑦の事業ごと、A～Cのそれぞれに「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

※なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
①母親（父親）学級、両親学級、育児学級	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②保健センターの情報・相談事業	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④教育相談センター・教育相談室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤保育所や幼稚園の園庭等の開放	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥子育ての総合相談窓口（子育て支援課）	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦自治体発行の子育て支援情報誌	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

**宛名のお子さんの土曜・休日や長期休業中の
「定期的な」教育・保育事業の利用希望についてうかがいます。**

問 20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。

（（1）（2）それぞれについて、あてはまる番号1つに○）

※希望がある場合は、利用したい時間帯を□内に数字でご記入ください。

（例）08 時台、18 時台のように 24 時間制でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

（1）土曜日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯

時台から

時台まで

（2）日曜・祝日

1. 利用する必要はない

2. ほぼ毎週利用したい

3. 月に1～2回は利用したい



利用したい時間帯

時台から

時台まで

問 20-1 問 20 の（1）もしくは（2）で、「3. 月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 月に数回仕事が入るため

2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため

3. 親族の介護や手伝いが必要なため

4. 息抜きのため

5. その他（

）

問 21 「幼稚園」を利用している方にうかがいます。 ⇒ 利用されていない方は、問 22 へ
宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休業期間中の教育・保育事業の利用を希望しますか。（あてはまる番号1つに○）

※希望がある場合は、利用したい時間帯を、□内に数字でご記入ください。

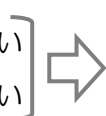
（例）08 時台、18 時台のように 24 時間制でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用する必要はない

2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい

3. 休みの期間中、週に数日利用したい



利用したい時間帯

時台から

時台まで

問 21-1 問 21 で「3. 休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎日ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 週に数回仕事が入るため

2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため

3. 親等、親族の介護や手伝いが必要なため

4. 息抜きのため

5. その他（

）

**宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。
(平日の定期的な教育・保育事業を利用する方のみ)**

問 22 平日の定期的な教育・保育事業を利用していると答えた保護者の方(問 15 で「1.」に○をつけた方)にうかがいます。 ⇒ **利用されていない方は、問 23 へ**

この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで通常の事業を利用できなかったことはありますか。
(あてはまる番号1つに○)

1. あった	⇒ 問 22-1 へ	2. なかった	⇒ 問 23 へ
--------	------------	---------	----------

問 22-1 宛名のお子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業を利用できなかった場合に、この1年間に行った対処方法はどれになりますか。(あてはまる番号すべてに○)

※それぞれ、おおよその日数も□内に数字でご記入ください。(半日程度の場合も1日と数えます。)

1年間の対処方法	日数		
1. 父親が休んだ	□	□	日
2. 母親が休んだ	□	□	日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	□	□	日
4. 父親・母親のうち、就労していない方が子どもをみた	□	□	日
5. 病児・病後児の保育を利用した	□	□	日
6. ベビーシッターを利用した	□	□	日
7. 託児サービスを利用した	□	□	日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□	□	日
9. その他 ()	□	□	日

問 22-2 問 22-1 で「1.」「2.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いましたか。

(あてはまる番号1つに○)

※日数についても□内に数字でご記入ください。(1年間でお考えください)

※なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい	⇒	□ □ 日	⇒ 問 22-3 へ
2. 利用したいとは思わない			⇒ 問 22-4 へ

問 22-3 問 22-2 で「1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のどの事業形態が望ましいと思いますか。

(あてはまる番号すべてに○)

1. 他の施設(例: 保育所・認定こども園等)に併設した施設で子どもを保育する事業	
2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	
3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(例: ファミリー・サポート・センター等)	
4. その他 ()	

⇒ 問 23 へ

問 22-4 問 22-2 で「2. 利用したいとは思わない」に○をつけた方にうかがいます。

そう思う理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない | |
| 4. 利用料がかかる・高い | 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する | 7. その他（ <input type="text"/> ） |

⇒ 問 23 へ

問 22-5 問 22-1 で「3. ～9.」のいずれかに○をつけた方にうかがいます。

その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思いましたか。

(あてはまる番号1つに○)

※「3. ～9.」の日数のうち仕事を休んで看たかった日数（1年間でお考えください）を□内に数字でご記入ください。

- | | |
|--|------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ <input type="text"/> <input type="text"/> 日 | ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい | ⇒ 問 22-6 へ |

問 22-6 問 22-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

そう思う理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

- | | |
|----------------------|--------------------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他（ <input type="text"/> ） |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や 宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます。

問23 宛名のお子さんについて、定期的な保育や病気のため以外に、**私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業はありますか。**（あてはまる番号すべてに○）

※1年間の利用日数（おおよそ）も□内に数字でご記入ください。

利用している事業	日数（年間）
1. 一時預かり （私用など理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを保育する事業）	□ □ 日
2. 認定こども園・幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ）	□ □ 日
3. ベビーシッター	□ □ 日
4. 託児サービス	□ □ 日
5. その他（ ）	□ □ 日
6. 利用していない	

問23-1 問23で「6. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

現在利用していない理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

1. 特に利用する必要がない	2. 利用したい事業が地域にない
3. 地域の事業の質に不安がある	4. 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくない
5. 利用料がかかる・高い	6. 利用料がわからない
7. 自分が事業の対象者になるのかわからない	8. 事業の利用方法（手続き等）がわからない
9. その他（ ）	

問24 宛名のお子さんについて、**私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要がある**と思えますか。利用希望の有無・日数をお答えください。

（あてはまる番号・丸数字すべてに○）

※利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。

※なお、事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	計 □ □ 日
① 私用（買い物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的	□ □ 日
② 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院 等	□ □ 日
③ 不定期の就労	□ □ 日
④ その他（ ）	□ □ 日
2. 利用する必要はない	

問24-1へ

問25へ

問 24-1 問 24 で「1. 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思いますか。
(あてはまる番号すべてに○)

- | |
|---|
| 1. 大規模施設で子どもを預かる事業 (例: 保育所・認定こども園等) |
| 2. 小規模施設で子どもを預かる事業 (例: 地域子育て支援拠点事業等) |
| 3. 地域住民等が子育て家庭等近くの場所で保育する事業 (例: ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他 () |

問 25 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。(あてはまる番号・丸数字すべてに○)
※それぞれの泊数も□内に数字でご記入ください。

1年間の対処方法		泊数
1. あった	① (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	② (認可外保育施設、ベビーシッター、託児サービス等) を利用した	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	③ 仕方なく子どもを同行させた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	④ 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
	⑤ その他 ()	<input type="text"/> <input type="text"/> 泊
2. なかった		

問 25-1 問 25 で「1. あった ① (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。 ⇒「1. ①」以外を選択した方は、問 26 へ
その場合の困難度はどの程度でしたか。(あてはまる番号1つに○)

- | | | |
|----------|--------------|-------------|
| 1. 非常に困難 | 2. どちらかという困難 | 3. 特に困難ではない |
|----------|--------------|-------------|

問 26 へ

宛名のお子さんが5歳以上の方に、放課後の過ごし方の希望をうかがいます。

⇒ 5歳未満の方は、問30へ

問26 宛名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週当たり日数を□内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。

（例）18時台のように24時間制でご記入ください。

「放課後児童クラブ」…地域によって学童保育などと呼ばれています。保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時台まで
5. 放課後子ども教室※1	週	<input type="text"/>	日くらい
6. その他（市民センター、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

※1 「放課後子ども教室」…地域の方々の協力を得て、放課後や週末に小学校や市民センターで学習・スポーツ・文化芸術活動などを体験する取組です。保護者の就労の有無に関わらず、すべての小学生が利用できます。

問27 宛名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。（あてはまる番号すべてに○）

※それぞれ該当する週当たり日数を□内に数字でご記入ください。

※「放課後児童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。


（例）18時台のように24時間制でご記入ください。

※だいたい先のことになりますので、現在お持ちのイメージでお答えください。


1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 塾や習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 放課後児童クラブ（学童保育）	週	<input type="text"/>	日くらい → 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時台まで
5. 放課後子ども教室	週	<input type="text"/>	日くらい
6. その他（市民センター、公園など）	週	<input type="text"/>	日くらい

問 28 問 26 または問 27 で「4. 放課後児童クラブ（学童保育）」に○をつけた方にうかがいます。
 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜・祝日に、放課後児童クラブの利用希望はありますか。
 ((1) (2) それぞれについて、あてはまる番号1つに○)
 ※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
 ※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
 (例) 08 時台、18 時台のように 24 時間制でご記入ください。


(1) 土曜日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない		利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時台から <input type="text"/> <input type="text"/> 時台まで
--	---	---

(2) 日曜・祝日

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない		利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時台から <input type="text"/> <input type="text"/> 時台まで
--	---	---

問 29 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期休業期間中の放課後児童クラブの利用希望はありますか。(あてはまる番号1つに○)
 ※事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。
 ※利用したい時間帯を口内に数字でご記入ください。
 (例) 08 時台、18 時台のように 24 時間制でご記入ください。

1. 低学年（1～3年生）の間は利用したい 2. 高学年（4～6年生）になっても利用したい 3. 利用する必要はない		利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時台から <input type="text"/> <input type="text"/> 時台まで
--	---	---

育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度についてうかがいます。

問 30 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(母親、父親それぞれについて、あてはまる番号1つに○)

※取得していない方はその理由をご記入ください。

(1) 母親 (いずれかに○)	(2) 父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも) </div>	1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない ⇒ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;"> 取得していない理由 (下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも) </div>

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後) 仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した
 15. その他 母親 ()
 父親 ()

問 30-1 子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給される仕組み※1、子どもが満3歳になるまでの育児休業等期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組み※2があります。この仕組みを知っていましたか。(あてはまる番号1つに○)

1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
2. 育児休業給付のみ知っていた
3. 保険料免除のみ知っていた
4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1 保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は2歳になるまで

※2 法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間を設けた育児休業に準ずる措置も含めた期間

問 30 で「2. 取得した（取得中である）」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-2 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。（あてはまる番号 1 つに○）

(1) 母親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

(2) 父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。（どちらか 1 つに○）

※年度初めでの認可保育所入所を希望したが、復帰が1月～2月頃だったため、入所までの間、一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」と回答してください。

※年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」と回答してください。

(1) 母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

(2) 父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった	2. それ以外だった
-------------------------	------------

問 30-4 育児休業から「実際」に職場復帰したのは、お子さんが何歳何ヵ月のときでしたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内での「希望」の育児休業期間としては、お子さんが何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。（□内に数字でご記入ください。）

(1) 母親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヵ月	希望	□ 歳 □ □ ヵ月
---------	------------	----	------------

(2) 父親

実際の取得期間	□ 歳 □ □ ヵ月	希望	□ 歳 □ □ ヵ月
---------	------------	----	------------

問 30-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヵ月のときまで取りたかったですか。（□内に数字でご記入ください。）

(1) 母親	(2) 父親
□ 歳 □ □ ヵ月	□ 歳 □ □ ヵ月

問 30-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1) 「希望」より早く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

①母親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

②父親

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 希望する保育所に入るため | 2. 配偶者や家族の希望があったため |
| 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった | 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため |
| 5. その他 () | |

(2) 「希望」より遅く復帰した方 (あてはまる番号すべてに○)

①母親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

②父親

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 希望する保育所に入れなかったため | 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため |
| 3. 配偶者や家族の希望があったため | 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため |
| 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため | 6. その他 () |

問 30-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 30-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。

(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- | | |
|--|----------|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) | ⇒ 問31へ |
| 2. 利用した | ⇒ 問31へ |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) | ⇒ 問30-8へ |

(2) 父親

- | | |
|--|----------|
| 1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) | ⇒ 問31へ |
| 2. 利用した | ⇒ 問31へ |
| 3. 利用したかったが、利用しなかった (利用できなかった) | ⇒ 問30-8へ |

問 30-7 で「**3. 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）**」と回答した方にうかがいます。

問 30-8 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。
(あてはまる番号すべてに○)

(1) 母親

- | |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他（ ） |

(2) 父親

- | |
|---|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった） |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他（ ） |

問 30-2 で「**2. 現在も育児休業中である**」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方は、問 31 へ

問 30-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず預けられる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。
(あてはまる番号1つに○)

(1) 母親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

(2) 父親

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい | 2. 1歳になる前に復帰したい |
|----------------------|-----------------|

問 31 お住まいの地域における子育て環境や支援への満足度をお答えください。

(あてはまる番号1つに○)

満足度が低い ←————→ 満足度が高い				
1. 不満	2. やや不満	3. ふつう	4. やや満足	5. 満足

問 32 最後に、子育ての環境や支援に関して、日頃感じていることや望んでいることなど、ご意見がありましたらご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
保育園等から配布された方は、12月12日(水)までに
保育園等にご提出ください。

また、郵便により配布された方は、同封の封筒(切手は貼らず)に入れ、
12月12日(水)までに
郵便ポストへご投函ください。